


洗面化粧台 水栓パネルユニット  
 SLTK4780型 (R)MP752AF(W)E型  
 RLTK4780型 MP753AF(W)E型


取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
 ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- お守りいただきたい内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。


 してはいけない「禁止」の内容です。


 必ず実行していただく「強制」の内容です。


- 転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取次ぎをされる方にお渡しください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。


 **警告**


「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。


 **分解や修理、改造を絶対に行わない**  
 火災や感電、故障、漏水、けがのおそれがあります。  
分解禁止


 **直射日光を当てたり、ストーブなど熱を発生するものを近くに置いて使用しない**  
 発熱や発火により、火災や変色・変形の原因になります。  
禁止


 **火のついたタバコなどを置かない**  
 火災の原因になります。  
火気禁止


 **ドライヤーやヘアアイロンなどは十分に冷めてから収納する**  
必ず実行


 **指定した電源 (交流 100V) 以外は使用しない**  
 火災や感電の原因になります。  
禁止


 **ドライヤーなどの電気機器の電源プラグを差し込んだまま放置しない、収納しない**  
必ず実行


 **コンセントの表示容量 (合計 1200W) を超える電気器具は使わない**  
 たこ足配線などで合計 1200W を超えると発熱による火災の原因になります。  
禁止


 **ドライヤーなどの電気機器の電源プラグを差し込んだまま放置しない、収納しない**  
 万が一、スイッチが入った場合、発熱、発火すると火災の原因になります。  
禁止


 **照明器具やスイッチ・コンセントに水や洗剤、化粧水などの液体をかけたり、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**  
 漏電や感電、火災の原因になります。  
ぬれ手禁止


 **電源プラグの抜き差しは必ず電源プラグ本体をもって行う**  
必ず実行  
 電源コードを引っ張ると感電やショート・発火による火災の原因になります。


 **電源プラグのほこりは定期的に取り**  
必ず実行  
 ほこりと湿気で極間が短絡し、トラッキングによる火災の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。

 **洗面室の電気機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は直ちに使用を中止する**  
必ず実行

 **電源コードは束ねたまま使わない**  
 電源コードが発熱、発火し、火災の原因になります。  
禁止

 **洗面室の電気機器に異常がある場合、ブレーカーを復帰して使用を続けると火災や漏電のおそれがあります。速やかに修理を依頼してください。**  
必ず実行

 **電源プラグは根元まで確実に差し込む**  
必ず実行  
 確実に差し込まれていないと、漏電、感電、火災のおそれがあります。

 **ミラーキャビネット周辺で異臭や異音が発生する場合はスイッチおよび分電盤のブレーカーを切り、直ちに使用を中止する**  
必ず実行  
 異常な状態のまま使用を続けると火災や漏電のおそれがあります。速やかに修理を依頼してください。

## 警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



傷んだ電源コード、電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

禁止

火災や感電の原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグやコンセントにさわらない

禁止

感電のおそれがあります。



本体、扉、可動部等にごたつきがある場合、直ちに使用を中止する

必ず実行

使用を続けるとけがや家財の損害のおそれがあります。速やかに修理を依頼してください。

## 注意

「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。



洗面ボウルの上に乗ったり、引き出しや扉・取っ手に物を掛けたりしない

禁止

洗面ボウルが破損してけがをしたり、落下事故などの原因になります。



洗面ボウルに物を落とさない、衝撃を与えない

禁止

洗面ボウルが破損してけがをしたり、漏水のため、家財を汚す原因になります。



洗面ボウルが冷えているときに熱湯を注がない

禁止

洗面ボウルが破損して漏水のため、家財などをぬらす財産損害の発生、けがをするおそれがあります。水を少し貯めてから注いでください。



排水栓を閉じたまま、水を出しっぱなしにしない

禁止

洗面ボウルから水があふれ、床・壁をぬらす原因になります。長時間、貯水する場合は洗面器を使用してください。水が少しずつ抜けて水位が下がります。



洗面ボウルにひびが入った場合は使用しない

禁止

破損部でけがをするおそれがあります。またひびが拡がり、漏水の原因になります。



キャビネットの下や内部に水がかかったらすぐに拭き取る

必ず実行

木質でできていますので、表面材のはがれやキャビネットの変形の原因になります。



つけ置き洗いをする場合、貯めた水の量を調整し、水があふれないようにする

必ず実行

あふれた水で床、壁をぬらす原因になります。



キャビネット内の排水金具や給湯・給水管に収納物などで無理な力や衝撃を与えない

禁止

排水金具や給湯・給水管が破損し、漏水の原因になります。



水受けトレイを定期的に確認し、満水になる前に水を捨てる

必ず実行

漏水の原因になります。



引き出しには 20 kg以上の荷物を置かない

禁止

破損・収納不良の原因になります。また重い物は荷重を分散して入れてください。



ヘアピン、かみそりの刃などの金属製品を放置しない、鋭利なものを使用しない

禁止

さびが付着し、取れなくなるおそれがあります。また傷の原因になります。



扉が傾いたり、ごたつきがある場合は丁番のねじを締めなおす

必ず実行

扉が落ちて破損したり、けがのおそれがあります。それでも改善されない場合は直ちに使用を中止し、速やかに修理を依頼してください。



扉を開閉するときは、丁番付近に指を入れない

禁止

指をはさみ、けがをするおそれがあります。



カウンターなどの樹脂部にぬれたものを長時間放置しない

禁止

表面が膨れたり、変色する原因になります。



引き出し、扉の開閉時、引き出しや収納物を排水金具や止水栓に当てない

禁止

排水金具、止水栓を変形させ、漏水の原因になります。



高齢の方や介助が必要な方、小さいお子様が使うときは付き添う

必ず実行

思わぬ操作をし、やけどや転倒をするなど、けがをするおそれがあります。



水栓金具に無理な力をかけたり、シャワーホースをねじったり、無理に引っ張ったりしない

禁止

破損や漏水、収納不良の原因になります。



樹脂部分に洗剤、化粧品（特にクレンジングフォーム、除光液、整髪剤、毛染め液）、うがい薬などが付着したらすぐに拭き取る

必ず実行

付着したまま放置すると、樹脂部分の変形、変色、破損（ケミカルクラック）の原因になります。これらを棚トレイに置く場合でも容器の底をよく拭いてから置いてください。



凍結が予想される場合は、器具および配管の水抜きを行う

必ず実行

凍結によって破損し、漏水の原因になります。

# 注意

「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。



## 薬品で拭いたり、かけたりしない

酸性、アルカリ性、塩素系などのトイレ用または住居用の洗剤および漂白剤、アルコール成分を含む洗剤および漂白剤、シンナー、ベンジン、アセトン、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類、クレンザーや磨き粉などを使用しないでください。鏡の腐食や木部、樹脂部の変形、変色、破損（ケミカルクラック）の原因になります。またそれらをキャビネット内に保管する場合も水や湿気に反応して発生するガスが金属やゴムなどの腐食、劣化の原因になります。十分にご注意ください。



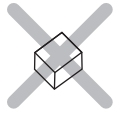
## 研磨剤入り洗剤やたわしなどを使用しない

傷の原因になります。

金属たわし  
ナイロンたわし



メラミン  
スポンジ



## 洗面ボウルにシンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を流さない

洗面ボウル、排水金具が破損し、漏水の原因になります。



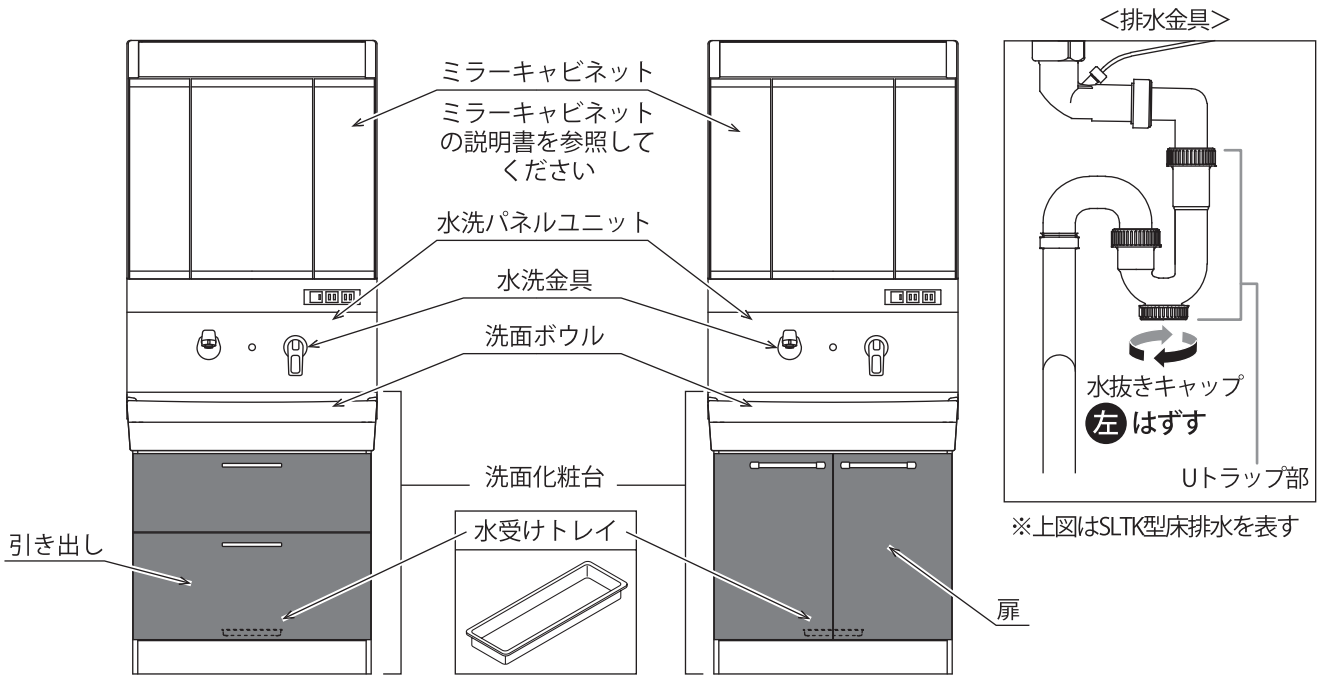
## 組み込まれる機器・器具についてはそれぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項を守る

誤った使用方法、お手入れは製品の破損や思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 各部のなまえ

SLTK4780型

RLTK4780型



水受けトレイはシャワーホースの最下部の真下に置いて、キャビネット内を濡らさないようにしてください。

## ご使用前の確認

以下の操作をご確認いただき、万が一、異常がある時は、施工店に連絡してください。

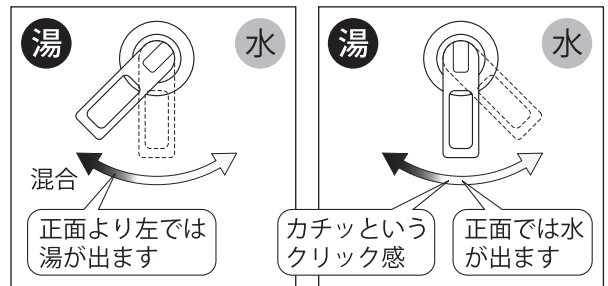
- ① 水栓金具のレバーを回して水（湯）が出ることを確認してください。
- ② 給排水の接続部からの水漏れがないことを確認してください。
- ③ シャワーヘッドの切り替えを行って、シャワーと整流が切り替わることを確認してください。
- ③ 扉や引き出しが傾いたり、がたつきがないことを確認してください。
- ④ 引き出しが無理なく出し入れできることを確認してください。
- ⑤ 扉がスムーズに開閉できることを確認してください。

# ご使用方法

## ■水栓金具

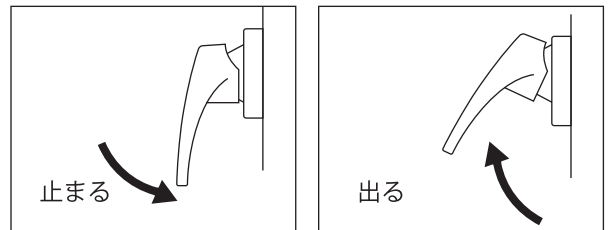
### 【温度調整】

レバーを左右に回転させます。  
 (レバーハンドルを中央より右方向に回すと水が、左方向に回すと吐水温度が上がります。)



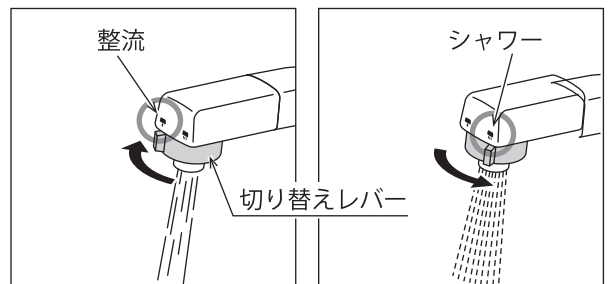
### 【水量調整】

レバーを上下させます。  
 (上げると湯水が出て、下げると止まります。)



### 【シャワー / 整流切り替え】

シャワーヘッドの切り替えレバーを操作します。  
 (機種によっては切り替え方法が異なることもありますので、同梱の水栓金具の取扱説明書をお読みください。)



## ■プッシュ式ポップアップ排水栓

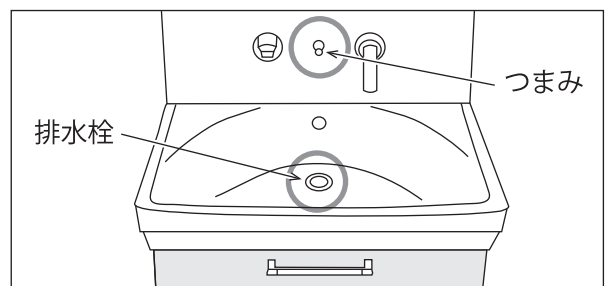
SLTK4780 型 : MP752AF(W)E 型

### 【貯水するとき】

『カチッ』と音がするまでつまみを押し、排水栓を下げます。

### 【排水するとき】

『カチッ』と音がするまでつまみを押し、排水栓を上げます。



## ■プッシュプル式ポップアップ排水栓

SLTK4780 型 : MP753AF(W)E 型

【貯水するとき】 ツマミを押すことにより貯水できます。

【排水するとき】 ツマミを引くことにより排水できます。

## ■ワンタッチゴム栓

RLTK4780型

### 【貯水するとき】

- ① ゴム栓を少し上げます。
- ② 約 45° 回転させます。
- ③ 栓をします。



【排水するとき】 貯水するときと逆手順を行ってください。

## ⚠ 注意



貯水するとき、ゴム栓を上から押さない

抜けにくくなるおそれがあります。ゴム栓が抜けなくなってしまった場合はつまみ部分をつまんだ状態で、前後左右に揺らしながら引き上げてください。指先や爪をけがさないように注意してください。

## ■引き出し

SLTK4780型

### 【取りはずし】

※床を傷つけないように、床に布などを敷いてください。

- ①引き出した状態で手前を持ち上げ、ゆっくりと引き抜いてください。

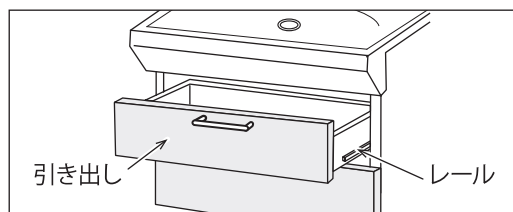
### 【取り付け】

- ①本体のレール差し込み部に引き出し側レールを水平に差し込み、取り付けてください。

※水平に差し込まなかった場合、レールの故障の原因になります

### 【引き出しの調整方法】

引き出し内側のねじをゆるめ、前板の左右、上下のずれを調整した後、ねじを締めつけてください。

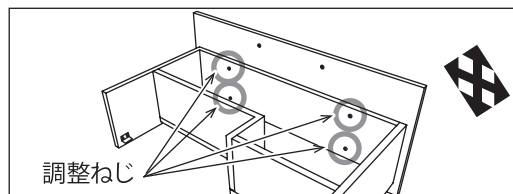


### ⚠ 注意



引き出しに湯水をかけない

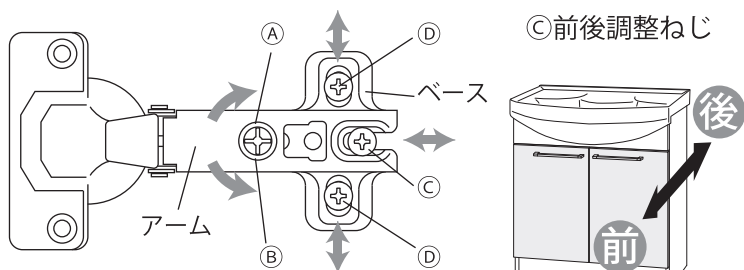
破損、収納不良の原因になります。



## 扉（丁番）の調整方法

### 【左右・傾きの調整をする場合】

左右調整ネジを回して、扉の調整をします。時計回りに回す (A) と扉が内側に動きます。反時計回りに回す (B) と扉が外側に動きます。



### 【前後の調整をする場合】

前後調整ネジ (C) をゆるめ、アームを前後に動かし、扉の位置調整をします。

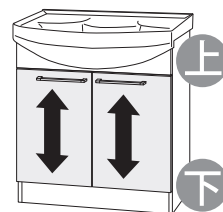
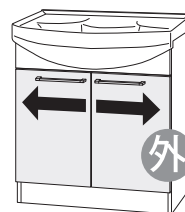
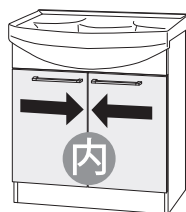
Ⓐ左右調整ねじ

Ⓑ左右調整ねじ

Ⓒ前後調整ねじ

### 【上下の調整をする場合】

上下調整ネジ (D) をゆるめ、座金の位置を動かし、扉の高さ調整をします。



### ⚠ 注意

調整後は必ず、ⒸⒹねじをしっかりと締めつけてください。ゆるむと扉がはずれて落下し、けがををするおそれがあります。

## お手入れ方法

いつまでも美しさを保つために、安全上の注意をよくお読みになり、こまめなお手入れを行ってください。

- 掃除をされるときは、うすめた中性洗剤（アルコール成分を含まないもの）をやわらかい布やスポンジに含ませてよく絞ってから、軽く拭き取ってください。残った洗剤分は固く絞ったやわらかい布で水拭きし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 化粧品（特にクレンジングフォーム、除光液、整髪剤、うがい薬）などが付着した場合、すぐにふき取ってください。これらを収納する場合は容器の底をよく拭いてから置いてください。変色、変形するおそれがあります。
- 長く使用されているうちに樹脂製排水金具の Uトラップ部に汚れなどが溜まり、排水の流れが悪くなりますので、日ごろからこまめなお手入れをしてください。強い洗剤で汚れを流すのではなく、水抜きキャップをはずしてブラシなどで掃除をおこなってください。組立て後は漏水しないことを確認してください。ヘアキャッチャー部は歯ブラシなどで清掃してください。
- 極度に湿度の高い所で使用しますと製品の劣化を早めますので、常に換気を心がけてください。
- 使用する薬剤、洗剤類はかならずそれぞれの注意事項に従ってください。

## 点検方法

長くお使いいただくために、定期的な点検を行ってください。

### ●水栓のがたつき

水栓金具にがたつきがある場合、そのまま使用されますと故障や漏水の原因となります。販売店または、アサヒ衛陶(株)お客様サービスセンターへ修理をご依頼ください。

### ●扉や引き出しのがたつき

扉や引き出しにがたつきがある場合、そのまま使用されますと、破損や脱落の原因となります。取手のがたつきは、固定ねじを締め付けてください。

### ●配管まわりの漏水

配管まわり（キャビネット内）に漏水が無いか確認してください。

漏水している場合は止水栓または元栓を閉めて、修理をご依頼ください。止水栓はハンドル（ドライバー式の場合は⊖をマイナスドライバーなどで）を時計周りに回すと閉まります。

### ●排水のつまり

ヘアキャッチャーや排水金具のUトラップ部に汚れなどが溜まると排水の流れが悪くなります。定期的に点検を行ってください。

## 故障かな？と思ったら

故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

このようなときは	確認するところ	処置の方法
水が出ない	止水栓	止水栓を開けてください。
	断水	復旧されるまでお待ちください。
水が漏れる	水受けタンク	水受けタンクの水を捨ててください。
	排水金具	パッキン、ナットのずれ・ゆるみが無いことを確認し、ナットを締め直してください。
水が止まらない	—	止水栓を閉めて、修理を依頼してください。
排水の流れが悪い	ヘアキャッチャー	ゴミが溜まっていれば、掃除をしてください。
	排水金具	P5を参照し、詰まりを取りのぞいてください。
扉や取っ手にがたつきがある	丁番や取っ手のねじ	ゆるんでいるときはねじを締め付けてください。部品が破損している場合は使用せず、直ちに修理を依頼してください。
扉がずれている	丁番	P5の調整方法に従って、調整を行ってください。

## 仕 様

品番	SLTK4780AKU(W/B/D)	RLTK4780URW
寸法 (mm) (W×D×H)	750×510×845	
水栓パネル品番	MP752AF(W)E MP753AF(W)E	RMP752AF(W)E
洗面ボウル材質	陶器製	
洗面ボウル容量	15L	
本体	木組構造（パーティクルボード・MDF・合板）	
引き出し	アクリル鏡面化粧合板	
取手	金属製	樹脂+アルミ（アルマイト処理）
水栓金具	シングルレバーシャワー混合栓 一般地：SF5500NAE 寒冷地：SF5500CAE	
排水トラップ	樹脂製Sトラップ（ポップアップ栓）	樹脂製Sトラップ（ワンタッチゴム栓）
水受けトレイ	樹脂製	
コンセント	2個合計1200Wまで	

# 保 証 書

保証期間	品 番	期間（据付け引き渡し日から）
		2 年 間
据付け引き渡し日	年                      月                      日	
お客様	ご住所： お名前： <div style="text-align: right;">電話：</div>	
販売店 又は 取付店	住所： 店名： <div style="text-align: right;">電話：</div>	

上欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無を確認ください。

### 《無料修理規定》

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合に無料修理をさせていただきます。
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店又は取付店、またはアサヒ衛陶(株)お客様サービスセンターにお申し付けください。
  - (ロ) 出張修理に際しては本書をご提示ください。
2. 保証期間内でも、次の場合には原則として有料修理になります。
  - (イ) 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷。
  - (ロ) 正しい施工がされなかった時。
  - (ハ) お取付後の移設、輸送、落下等に起因する故障および損傷。
  - (ニ) 車輛・船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
  - (ホ) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
  - (ヘ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化水素ガス等）、煤煙、砂塵、金属粉、結露、凍結、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）、CISPR（国際無線障害特別委員会）規格外の特殊ノイズ等による故障および損傷。
  - (ト) 離島又は離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
  - (チ) 表面仕上げまたは消耗品類（パッキンなど）の経年劣化や使用に伴う汚れ、色褪せ、摩耗劣化、さび、カビ等による変質、変色等の不具合。
  - (リ) 通常のお手入れ不足による不具合および使用禁止薬剤の使用等適切な維持管理がなされなかった場合。
  - (ヌ) 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水時における異物の詰まりなどによる故障および損傷。
  - (ル) ゴミを嘔んだり、水道管の鉄さび、砂、水あか、ぬめりが固着したことによる不具合。
  - (ヲ) 一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障および損傷。
  - (ワ) 自然環境や住環境に起因する結露、染み出し、カビ等の現象。
  - (カ) 小動物(犬、猫、ネズミ、昆虫等)の行為や残留物および植物の蔓や根など害に起因する不具合。
  - (ヨ) 他社製品に起因する故障および損傷
  - (タ) 本書のご提示が無い場合。
  - (レ) 本書に据付け引渡し年月日、お客様名、販売店又は取付店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は、再発行致しませんので大切に保管してください。
5. 洗面化粧台に組み込まれる水栓金具などについてはそれぞれに添付されている保証書の内容をご確認ください。

\*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様サービスセンターにお問い合わせください。



**アサヒ衛陶株式会社**

〒540-0028 大阪府大阪市中央区常盤町1丁目3-8  
中央大通 FN ビル 10F

# アフターサービスについて

## 保証書と保証期間について

保証書は、販売店または取付店で所定事項を記入のうえ、お渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は、据付け引き渡し日から2年間です。

保証期間内でも有償になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 補修用性能部品の保有年数について

洗面化粧台の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後10年です。なお、補修用性能部品の保有期間内であっても、商品によっては代替品にて対応させていただくこともありますのでご了承ください。扉・引き出しの面材については、製造打ち切り後2年の保有期間としています。保有期間経過後は、新シリーズの面材にて対応させていただきますのでご了承ください。

## 部品の交換について

無償修理により交換された部品・製品は、アサヒ衛陶(株)の所有となります。

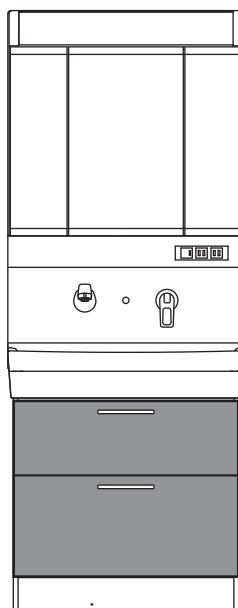
## 修理を依頼されるときは

もう一度、説明書をよくお読みいただき、それでもなお異常のあるときはお買い求めの販売店、取付店、またはアサヒ衛陶(株)お客様サービスセンターに修理をご依頼ください。

※修理に際しては保証書が必要となります。保証書の規定に従って修理をさせていただきます。

### ● 連絡していただきたい内容

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番  
例) SLTK4780AKUB
- ④据付け引渡し日が記載された保証書の有無
- ⑤故障内容、異常の状況  
出来るだけ詳しくご説明ください。



品番シール  
キャビネット内部右側に貼付

## 保証期間が過ぎているときは

修理をすることで使用できる商品については、ご希望により有償で修理をさせていただきます。

※修理代金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

製品に関するご意見・お問い合わせは、下記お客様サービスセンターにお申し付けください。

アサヒ衛陶株式会社  
お客様サービスセンター

☎ 0120-525-139

携帯電話・PHS・一部のIP電話等のご利用は...  
☎ 06-7777-2067 [有料]

受付時間 9:00～17:00

(年末年始・GW・夏期・土日／祝祭日を除く)

お客様からお預かりした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いいたします。

ホームページからも修理のお申し込みは可能です。

<http://www.asahieito.co.jp/> 全国共通24時間365日



アサヒ衛陶株式会社